

2011 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ロング・ディスタンス競技部門

(オリエンテーリングサミット 2011 in 信州松本・アルプス公園)

開催日 2011 年 11 月 6 日 (日)

場所 アルプス公園家族広場 (長野県松本市)

主催 日本学生オリエンテーリング連盟

主管 長野県オリエンテーリング協会

運営 オリエンテーリングサミット 2011 in 信州松本・アルプス公園実行委員会

協力 TOYBOX / 日本ボーイスカウト長野県連盟 / 一般社団法人松本観光コンベンション協会

後援 松本市、松本市教育委員会

NHK 長野放送局、信越放送、長野放送、テレビ信州、長野朝日放送、FM 長野、テレビ松本
信濃毎日新聞社、市民タイムス、松本平タウン情報

協賛 日本旅行

大会役員

名誉大会長	菅谷 昭	松本市長
名誉副大会長	吉江 厚	松本市教育長
名誉副大会長	市川 莊一	TOY BOX 経営責任者
名誉副大会長	出田行徳	日本ボーイスカウト長野県連盟理事長
大会長	河合利幸	日本学生オリエンテーリング連盟会長
副大会長	美谷島孝	長野県オリエンテーリング協会会長
実行委員長	木村佳司	長野県オリエンテーリング協会理事長
副実行委員長	山川克則	ヤマカワオーエンタープライズ代表
副実行委員長	松島義一	TOY BOX
イベントアドバイザー	井上博人	日本学生オリエンテーリング連盟

競技役員

競技責任者	木村佳司	長野県オリエンテーリング協会理事長
コース設定者	木村佳司	(兼任)
総務責任者	松島義一	TOY BOX
スタッフ	武井将斗、篠原裕一、御子柴寿朗、渡邊貴之、美谷島孝、石川 昌、折井 匡、丸山茂樹、小林隆昭、平岡雅芸、倉澤勝美、町井 稔、豊沢吉弥、矢島健一郎、的場洋輔、立川 洋、薛 収子、薛 玄太郎、木村友佳、黒田幹朗、小林美幸、高橋美和、高橋香織、三浦千鶴、薛 孝太郎、上林敏弘、酒井克明、酒井か代子	

MUE, MEC		
ICL-1	9.9 km	590 m
1 101	△	△
2 102	△	△
3 103	△	△
4 104	△	△
5 105	△	△
6 106	△	△
7 107	△	△
8 108	△	△
9 109	△	△
10 110	△	△
11 111	△	△
12 112	△	△
13 113	△	△
14 114	△	△
15 115	△	△
16 42	△	△
17 77	△	△
18 47	△	△
19 31	△	△
20 32	△	△
21 100	△	△

WUE, WEC		
ICL-2	6.0 km	330 m
1 110	△	△
2 94	△	△
3 109	△	△
4 95	△	△
5 96	△	△
6 111	△	△
7 112	△	△
8 113	△	△
9 97	△	△
10 115	△	△
11 47	△	△
12 31	△	△
13 32	△	△
14 100	△	△

MUL, M21A		
ICL-3	4.3 km	280 m
1 80	△	△
2 36	△	△
3 65	△	△
4 70	△	△
5 60	△	△
6 64	△	△
7 73	△	△
8 74	△	△
9 45	△	△
10 49	△	△
11 44	△	△
12 38	△	△
13 82	△	△
14 85	△	△
15 34	△	△
16 32	△	△
17 100	△	△

WUL, M40A, W21A		
ICL-4	3.8 km	255m
1 46	△	△
2 80	△	△
3 57	△	△
4 65	△	△
5 64	△	△
6 71	△	△
7 73	△	△
8 76	△	△
9 38	△	△
10 82	△	△
11 85	△	△
12 87	△	△
13 88	△	△
14 56	△	△
15 100	△	△

MUF, M18A, M60A, W40A		
ICL-5	3.6 km	255 m
1 46	△	△
2 80	△	△
3 57	△	△
4 65	△	△
5 64	△	△
6 61	△	△
7 70	△	△
8 53	△	△
9 76	△	△
10 40	△	△
11 38	△	△
12 82	△	△
13 85	△	△
14 34	△	△
15 32	△	△
16 100	△	△

MUS, WUS, WUF, M15A, MB, W15, W60A, WB		
ICL-6	3.0 km	190m
1 46	△	△
2 81	△	△
3 57	△	△
4 67	△	△
5 76	△	△
6 40	△	△
7 59	△	△
8 45	△	△
9 31	△	△
10 32	△	△
11 100	△	△

ご挨拶

日本学生オリエンテーリング連盟会長 河合利幸



ご挨拶

日本学生オリエンテーリング連盟幹事長 鵜瀬和秀



今回の開催地、松本は、バブル景気の頃に関西で学生時代を過ごした者にとっては、ある意味、おなじみの町です。当時、スキーシーズン週末の夜ともなれば、何十台というツアーバスが信州のスキー場へと出発していきました。途中、休憩で立ち寄ったのが、今回の会場のすぐ下にあったドライブイン松本でした。しかし、いつも休憩だけで一度も宿泊したことはありませんでした。私は今回、浅間温泉に立ち寄った程度でしたが、それでも松本の魅力の一部を初めて知ることができました。全日本リレーの参加者の皆さんの中には、インカレ併設には出場せず観光に専念された方もおられたようで、今回のイベントが多少なりとも地元貢献できたのではないかと思います。

インカレ当日は、霧で視界が悪く雨も降っていましたが、いつものように熱戦が繰り広げられました。22年ぶりの1年生でのMUE入賞や、9年ぶりの2年生でのロングWUE優勝などの記録が生まれる一方、最有力候補の失格という波乱もあって、最後まで目が離せない見ごたえのあるレースでした。観光して地元貢献することももちろんですが、OBやOGの皆さんには是非、後輩たちの活躍を見に、応援に来てほしいと思います。

全日本リレーには、今回のコラボのねらいとおり、東北、東海、関西などから多数の学生が参加してくれました。特に被災地の東北からの圧倒的な数には驚かされました。このように若い人が元気であれば、必ずや早期の復興につながることでしょう。

関西からもバスをチャーターして参加する大学が出てくるなど、部員数の減少に悩んでいた数年前にはちょっと考えられなかったこともありました。この流れを途切れさせることのないよう、部員の定着に励んでください。それには、まず戦える力をつけることです。これについては、また機会を改めて書きたいと思います。

最後になりましたが、多忙な日々の合間を縫って準備を進めていただいた実行委員会とその関係者の皆さん、ご苦労様でした。そして地元関係者の皆様には、様々な面で多大なご支援ご協力をいただき、本当にありがとうございました。主催者の日本学連を代表して、厚く御礼申し上げます。

今年度のインカレロングは無事に終わりました。このあいさつをみなさんが読む頃にはもうすでに地区学連のセレクションが行われている頃で、気持ちはインカレミドル・リレーへと向いていることでしょう。しかし、個人的には皆さんには「報告書を読み終えるまでがインカレ」というくらいの気持ちでいてもらいたいです。報告書では競技の記録だけでなく、運営者の方々の苦労や、後世に伝えたい思い等がこめられていることと思います。こういうものを学生のみなさんひとりひとりが読んで、今後のインカレについて少しでも考えてくれたらと思います。

今回はインカレの継続性の関係もあり、全日本リレーとインカレが二日間大会として開催されました。ロング前日のリレーには過去最高のエントリー数があったと聞いております。理由はどうあれ、非常に多くの方が全日本リレーという魅力的な大会に参加されたということは喜ばしいことだと思います。学生が卒業後もオリエンテーリングにかかわっていくきっかけとなることを期待するばかりです。

インカレロング当日はあいにくの悪天候に見舞われましたが、インカレ特有の熱い盛り上がりは例年に負けないくらいで、会場では様々な大学が選手を応援する声で溢れ、雨音をかき消す勢いだった、という印象です。新入生にとってははじめてのインカレで、大学の代表として雨にも負けず必死に走る選手と、その応援をする仲間たちの姿に、上級生のインカレへの思いというものが伝わったことと思います。こういったインカレの伝統を伝えていくことは今後の学生オリエンテーリング界の発展にとって大切なことであると感じています。今後もこのような素晴らしいインカレを継続できるよう、みなさんの熱い思いを次の代へとつなげていただけたら、と期待しております。

最後になりましたが、お忙しい中インカレに向けて準備してくださったインカレ実行委員会をはじめとする関係者の皆様、インカレの舞台となるテレインを提供してくださった地元の皆様に、この場をお借りしまして、学生を代表し、厚く御礼申し上げます。

女子選手権者 高橋美誉（岩手大学 2）



11月6日にインカレロングを終えて、いろいろ複雑な気持ちを持っています。喜びの気持ちがある反面悔しい気持ちなどもあります。

今回のインカレロングで、私は優勝を狙っていました。北東インカレのO・Newsのインタビューでは私のチキンな心が働いて、「入賞を狙います」と言いましたが、内心はガッツリ優勝を狙っていました。しかし、優勝できる自信があったわけではありません。他のエリート選手をかなり意識していましたし、どれだけの差がつくのだろうか、どれだけ食らいつけるのだろうかと心配していました。

当日の天候は大雨でした。そして、私自身のレースも荒れていました。優勝を意識しすぎて、脱出をわけの分からない方向にしたり、尾根・沢逆転して見ていたり、アタックを間違えて違う尾根へ降りていったり……。ゴールした時は優勝はできないと思いました。でも、私が一番勝ちたいと思っていた選手（☆野さん）がペナをしてしまいました。それでなんとか優勝できたという感じです。（私は雨女だと確信した）

優勝は狙っていたのですごく嬉しかったです。たくさんの方が「おめでとう」と言葉をかけてくれて、うれしい気持ちと感謝の気持ちが湧いてきました。しかし、☆野さんがもしペナではなかったら、私は絶対に負けていたと感じました。ぶっちぎりされていたと思います。そこでもっといいレースをして、納得いく勝負をできなかったことが今はすごく悔しいです。インカレロングを終えて優勝して目標は達成できましたが、そこが一つ突っかかっています。とはいっても、インカレロングはとても楽しかったです。遠征は楽しい！

しかし、ウハウハしているわけにはいきません。これから先来年3月にはインカレミドルがあります。それまで自分がどう変わり、どう成長するかは分かりませんが、自分で「これでよかった」と思えるレースができるよう、準備していきたいと思います。

最後に、今回こうしてインカレロング優勝を果たすことができたのは、自分が頑張ったから！もありますが、岩手大学オリエンテーリング部の方々、OB・OGの方々、JWOC2011でコーチをしてくれた方々、一緒に練習してくれた方々、指導してくれた方々、応援してくれた方々のおかげでもあります。今回のインカレロングでは嬉しい思いも悔しい思いもありましたが、感謝の気持ちもとても大きいものでした。この場を借りて深く感謝いたします。本当にありがとうございます。

男子選手権者 結城克哉（東京大学 3）



前回のインカレまでは、レースの内容が思い出に残るインカレでしたが、今回のインカレは、レースと、レースまでの過程の両方が思い出深いインカレになりました。

六月に関東インカレを制し、インカレロングに焦点が合いはじめた頃に左足首に違和感を覚え痛むようになりました。九月までほとんど満足のいくトレーニングができませんでした。その中で、ライバルである東北大の田邊さんからの宣戦布告を受け、内心焦りが募りました。走りたいのに、走ることができないもどかしさ。この時期は、大学に入ってオリエンテーリングを始めてから一番辛い時期でした。

転機は10月。日光7人リレーで田邊さんと直接対決をして、オリエンテーリングの楽しさと勝負の熱気を久々に感じる事ができました。そこからトレーニングの強度をあげ、なんとかインカレに間に合わせ、当日を迎えました。

待機所で心の中をめぐるのは、自分がどのようなレースをするか。昨年度の準優勝者として走るのか？ 関東インカレ優勝者として走るのか？ 答えはどちらでもなく、ただ2011年度のインカレロングで優勝を狙う挑戦者として走る。田邊さんのライバルとして勝ちたいから走る。スタートしても、ライバルに対する意識は消えるどころか強くなりました。

しかし、前半は、雨でコンディションの悪い山中でリズムに乗れず、我慢のレースになりました。2分前の京大の岡本を抜いては追いつかれ、の繰り返し。フラストレーションが溜まり、優勝への意識が遠ざかるのを感じました。

17番コントロール付近で朽木の中に足を突っ込んでしまい、10匹ほどのスズメバチの群れに襲われ、棄権を考えました。そこで諦めなかった理由は「田邊さんと直接対決できるインカレロングは最後であること」「会場が近くにあるのに棄権して、カッコ悪い姿をOLKの仲間に見せたくない」。この2つの心の支えがなければ確実に折れていました。

優勝の瞬間は病院にいたのですが、とても嬉しかったです。後からみれば、決してスマートな走りではなく、きれいな勝ち方ではありませんでした。しかし、一年生の時はヘタクソで、今年はケガに悩まされた自分には、今回のような泥臭い勝ち方がお似合いだったのかもしれない。でも表彰式に出られなかったのは心残りです。

幸いまだインカレは残されています。ミドルとリレー。

今度こそ、自分の足で表彰台に上るために。次のインカレへ向けて、前進していきたいと思います。

優勝できたのは一人の力ではなく、OLKの仲間と、OBOGさんからの応援があったからこそなので、改めてお礼を言いたいです。ありがとうございました。そして、雨という大変なコンディションの中で大会を運営してくださったインカレ運営者の方々、ありがとうございました。

結果女子選手権クラス WUE

(距離 6.0km 登り 330m)

順位	氏名	所属	所要時間
1	高橋美誉	岩手 2	1:07:24
2	芦澤咲子	相模女子 3	1:10:48
3	沢田 慧	東北 2	1:12:41
4	畠山真紀	岩手 3	1:15:37
5	大河内恵美	横浜市立 2	1:16:25
6	堀口奈保	東北 2	1:16:50
7	菊池ひかる	宮城学院女子 4	1:17:22
8	佐野まどか	東北 4	1:17:52
9	吉川真由	椛山女学園 3	1:19:00
10	青木佳世	東北 3	1:21:45
11	小泉佳織	津田塾 3	1:22:05
12	横山理恵	金沢 2	1:23:42
13	小柳優紀	実践女子 3	1:25:47
14	鹿志村美帆	東北 2	1:26:11
15	村松 瞳	東京農工 4	1:26:30
16	平方遥子	東北 3	1:28:46
17	池澤芽衣	相模女子 4	1:28:52
18	林 梨花	実践女子 2	1:29:38
19	福井莉子	新潟 2	1:31:07
20	大関幸織	新潟 2	1:31:55
21	春名敦子	お茶の水女子 4	1:33:30
22	大沼由佳	東北 4	1:34:08
23	高嶋智美	岩手県立 3	1:35:49
24	柳川 梓	筑波 2	1:36:04
25	中村由紀子	椛山女学園 2	1:37:31
26	小島 優	椛山女学園 2	1:41:10
27	井村一乃	椛山女学園 3	1:42:47
28	長田知佳子	椛山女学園 4	1:47:18
29	林 美樹	十文字学園女子 4	1:47:28
30	魚住詩織	椛山女学園 2	1:49:10
31	後藤梨恵	椛山女学園 4	1:50:13
32	勝田あかね	東京農工 4	1:56:06
33	倉田美知子	千葉 3	1:56:22
34	小玉千晴	椛山女学園 4	2:09:01
35	松下未来	東京農工 2	2:09:21
36	守屋好恵	実践女子 2	2:16:27
37	平戸優美	実践女子 2	2:18:44
38	江角友美	奈良女子 2	2:20:52
	浅川里佳子	実践女子 4	DISQ
	星野智子	津田塾 4	DISQ
	磯田みつき	実践女子 2	DISQ

7	谷川 徹	東北 3	1:38:53
8	瀧本拓央	名古屋 4	1:39:23
9	辻 晃	金沢 4	1:40:00
10	岡本耀平	京都 3	1:41:35
11	堀田 遼	東京 3	1:42:00
12	山本剛史	東京工業 3	1:42:12
13	寺田啓介	京都 3	1:42:14
14	尾崎弘和	早稲田 1	1:42:49
15	平野弘幸	東北 2	1:43:02
16	北 翔太	金沢 3	1:43:07
17	三谷洋介	東京 3	1:43:10
18	中野雅之	東京 4	1:46:30
19	菅野敬雅	東北 2	1:46:50
20	見目裕之	東北 2	1:47:05
21	伴 毅	京都 4	1:47:32
22	細川知希	名古屋 2	1:48:04
23	高橋恒二	東北 3	1:48:12
24	太田瑛佑	早稲田 4	1:48:40
25	大嶋拓実	東京工業 4	1:48:43
26	真保陽一	東京 2	1:48:49
27	石黒裕將	岩手 4	1:49:04
28	福井直樹	大阪 2	1:49:16
29	近藤康満	名古屋 2	1:49:18
30	池田純也	一橋 3	1:49:49
31	岩崎 航	千葉 4	1:50:36
32	小山博之	新潟 4	1:51:04
33	千代澤健右	早稲田 3	1:51:26
34	石野夏幹	東京 2	1:51:49
35	佐藤広志	岩手 4	1:53:30
36	内田亘紀	名古屋 4	1:55:33
37	細淵晃平	一橋 2	1:56:21
38	古里亮太	東京 3	1:57:05
39	石輪健樹	東京 4	1:57:24
40	福田雄希	京都 4	1:57:29
41	牧野達哉	東京 2	1:58:26
42	田村晃太郎	東京 3	1:59:15
43	菅谷裕志	名古屋 4	1:59:22
44	楠 恵輔	東京工業 4	2:00:12
45	石坂翼樹	金沢 3	2:00:45
46	鈴木 蒼	京都 2	2:03:23
47	新見健輔	東北 4	2:04:33
48	黒田勇人	慶應義塾 3	2:05:08
49	燧 暁彦	東京 3	2:05:36
50	羽野嵩志	一橋 4	2:05:51
51	高橋祐貴	新潟 2	2:06:15
52	高田翔午	金沢 3	2:09:34
53	吉富哲志	名古屋 4	2:09:39
54	久保田翔	東京工業 4	2:10:46
55	小倉 暢	京都 2	2:12:03
56	小室隆之	横浜国立 4	2:14:25
57	平木達也	東京 1	2:18:07
58	堀 裕多	大阪 2	2:21:20
59	山本淳史	東京 2	2:23:04
	宮崎大地	東京工業 4	2:30:53
	山田晋太郎	東京工業 2	2:32:02
	洪川 哲	東北 2	2:39:02
	加野良樹	新潟 2	DISQ
	白松幸起	慶應義塾 4	DISQ

結果 男子選手権クラス MUE

(距離 9.9km 登り 590m)

順位	氏名	所属	所要時間
1	結城克哉	東京 3	1:30:21
2	立川悠平	新潟 4	1:33:52
3	関 淳	東北 2	1:35:31
4	野本圭介	筑波 1	1:38:03
5	田邊拓也	東北 4	1:38:41
6	中村 憲	東北 3	1:38:49

スタートリスト学生選手権クラス女子 **WUE**

10:02	高嶋智美	3	岩手県立大学
10:04	池澤芽衣	4	相模女子大学
10:06	小島 優	2	相山女学園大学
10:08	林 梨花	2	実践女子大学
10:10	畠山真紀	3	岩手大学
10:12	松下未来	2	東京農工大学
10:14	平方遥子	3	東北大学
10:16	倉田美知子	3	千葉大学
10:18	中村由紀子	2	相山女学園大学
10:20	鹿志村美帆	2	東北大学
10:22	平戸優美	2	実践女子大学
10:24	後藤梨恵	4	相山女学園大学
10:26	沢田 慧	2	東北大学
10:28	横山理恵	2	金沢大学
10:30	大沼由佳	4	東北大学
10:32	田村佳菜子	3	岩手県立大学
10:34	長田知佳子	4	相山女学園大学
10:36	江角友美	2	奈良女子大学
10:38	守屋好恵	2	実践女子大学
10:40	吉川真由	3	相山女学園大学
10:42	佐野まどか	4	東北大学
10:44	大河内恵美	2	横浜市立大学
10:46	菊池ひかる	4	宮城学院女子大学
10:48	磯田みつぎ	2	実践女子大学
10:50	高橋美誉	2	岩手大学
10:52	浅川里佳子	4	実践女子大学
10:54	小泉佳織	3	津田塾大学
10:56	魚住詩織	2	相山女学園大学
10:58	村松 瞳	4	東京農工大学
11:00	柳川 梓	2	筑波大学
11:02	林 美樹	4	十文字学園女子大学
11:04	堀口奈保	2	東北大学
11:06	芦澤咲子	3	相模女子大学
11:08	福井莉子	2	新潟大学
11:10	春名敦子	4	お茶の水女子大学
11:12	大関幸織	2	新潟大学
11:14	小玉千晴	4	相山女学園大学
11:16	勝田あかね	4	東京農工大学
11:18	小柳優紀	3	実践女子大学
11:20	井村一乃	3	相山女学園大学
11:22	星野智子	4	津田塾大学

(アンダーラインはシード選手を示しています)

スタートリスト 学生選手権クラス男子 **MUE**

10:01	古里亮太	3	東京大学
10:03	大嶋拓実	4	東京工業大学
10:05	牧野達哉	2	東京大学
10:07	福井直樹	2	大阪大学
10:09	福田雄希	4	京都大学
10:11	北 翔太	3	金沢大学
10:13	菅野敬雅	2	東北大学
10:15	吉富哲志	4	名古屋大学
10:17	山本淳史	2	東京大学

10:19	近藤康満	2	名古屋大学
10:21	谷川 徹	3	東北大学
10:23	小倉 暢	2	京都大学
10:25	尾崎弘和	1	早稲田大学
10:27	渋谷 哲	2	東北大学
10:29	内田亘紀	4	名古屋大学
10:31	伴 毅	4	京都大学
10:33	小室隆之	4	横浜国立大学
10:35	新見健輔	4	東北大学
10:37	鈴木 蒼	2	京都大学
10:39	中野雅之	4	東京大学
10:41	中村 憲	3	東北大学
10:43	寺田啓介	3	京都大学
10:45	高橋恒二	3	東北大学
10:47	菅谷裕志	4	名古屋大学
10:49	見目裕之	2	東北大学
10:51	細川知希	2	名古屋大学
10:53	高橋祐貴	2	新潟大学
10:55	石坂翼樹	3	金沢大学
10:57	山本剛史	3	東京工業大学
10:59	辻 晃	4	金沢大学
11:01	久保田翔	4	東京工業大学
11:03	平木達也	1	東京大学
11:05	野本圭介	1	筑波大学
11:07	田村晃太郎	3	東京大学
11:09	石黒裕將	4	岩手大学
11:11	真保陽一	2	東京大学
11:13	細淵晃平	2	一橋大学
11:15	平野弘幸	2	東北大学
11:17	瀧本拓央	4	名古屋大学
11:19	岩崎 航	4	千葉大学
11:21	石輪健樹	4	東京大学
11:23	佐藤広志	4	岩手大学
11:25	岡本耀平	3	京都大学
11:27	結城克哉	3	東京大学
11:29	宮崎大地	4	東京工業大学
11:31	関 淳	2	東北大学
11:33	立川悠平	4	新潟大学
11:35	池田純也	3	一橋大学
11:37	三谷洋介	3	東京大学
11:39	楠 恵輔	4	東京工業大学
11:41	黒田勇人	3	慶應義塾大学
11:43	千代澤健右	3	早稲田大学
11:45	高田翔午	3	金沢大学
11:47	太田瑛佑	4	早稲田大学
11:49	羽野嵩志	4	一橋大学
11:51	燧 暁彦	3	東京大学
11:53	山田晋太郎	2	東京工業大学
11:55	加野良樹	2	新潟大学
11:57	田邊拓也	4	東北大学
11:59	新見哲也	4	早稲田大学
12:01	石野夏幹	2	東京大学
12:03	小山博之	4	新潟大学
12:05	堀 裕多	2	大阪大学
12:07	堀田 遼	3	東京大学

(アンダーラインはシード選手を示しています)

参加校チームオフィシャルリスト

岩手大学	大山佳祐
岩手大学	津島直樹
岩手県立大学	関野雄人
東北大学	影山 奨
東北大学	佐藤悠太
東北大学	水野綾子
東北大学	吉田昌弘
金沢大学	松室隼人
新潟大学	小林賢太郎
新潟大学	木村隆二
新潟大学	田仲 圭
千葉大学	保全 保
千葉大学	津田春菜
東京大学	小林 遼
東京工業大学	田村蓉子
東京工業大学	高野圭司
東京工業大学	酒井将宏
東京農工大学	内田茂樹
東京農工大学	飯田恭朗
一橋大学	山上大智
お茶の水女子大学	田中裕也
津田塾大学	丹羽史尋
実践女子大学	岩瀬 亮
慶應義塾大学	大森健史
相模女子大学	井出千寛
横浜市立大学	杵村悠司
横浜国立大学	横井智哉
名古屋大学	松井健哉
名古屋大学	山川雅也
早稲田大学	水本啓介
早稲田大学	岡本将志
椋山女学園大学	柴田彩名
椋山女学園大学	水野日香里
京都大学	藤田純也
京都大学	宮本佳記
奈良女子大学	吉野 信
大阪大学	幸原朋広
大阪大学	後藤陽一
	柏倉圭介

結果 女子学生新人クラス WUF

(距離 3km 登り 190m)			
1	稲毛日菜子	お茶の水女子 1	0:29:17
2	渡邊彩子	早稲田 1	0:32:56
3	飯田ひかる	東北 1	0:34:00
4	板倉理夏	十文字学園女子 1	0:34:27
5	武居礼夏	千葉 1	0:35:59
6	松井恵理子	名古屋 1	0:37:24
7	篠原 咲	筑波 1	0:37:55
8	小野 萌	岩手 1	0:38:38
9	野澤麻乃	金沢 1	0:39:37
10	齋藤菜津美	宮城学院女子 1	0:40:07
11	板澤李子	岩手県立 1	0:40:39
12	野島貴子	京都女子 1	0:41:30
13	星 美沙	椋山女学園 1	0:41:32
14	多田智美	岩手 1	0:41:48
15	山本友里恵	京都女子 1	0:43:01
16	伊藤百花	京都女子 1	0:43:15
17	松岡里沙	金沢 1	0:44:08
18	山田陽子	早稲田 1	0:44:21
19	松井美音	京都女子 1	0:44:23
20	吉田あかり	椋山女学園 1	0:45:03
21	大橋朋未	日本女子 1	0:45:08
22	横山 綾	実践女子 1	0:45:42
23	磯野麻友	実践女子 1	0:45:45
24	山口遼子	津田塾 1	0:46:45
25	川野真子	東京農工 1	0:46:51
26	藤澤 優	岩手県立 1	0:47:00
27	江田黎子	大阪 1	0:47:16
28	勝崎 葵	椋山女学園 1	0:47:47
29	宮坂里穂	京都女子 1	0:48:59
30	飯塚爽子	日本女子 1	0:49:32
31	堀山えり	実践女子 1	0:50:59
32	千明瑞希	横浜市立 1	0:51:46
33	森田早紀	津田塾 1	0:51:53
34	杉浦春菜	椋山女学園 1	0:55:02
35	前之園知江	京都女子 1	0:55:07
36	後藤未帆	宮城学院女子 1	0:56:26
37	横田愛実	岩手県立 1	0:56:43
38	金原奈央	京都女子 1	0:57:26
39	榎本梨乃	実践女子 1	0:58:12
40	島田紀子	奈良女子 1	0:58:44
41	田村美香	津田塾 1	0:58:50
42	周藤静香	京都女子 1	1:00:26
43	山本紗希子	津田塾 1	1:01:54
44	廣池琴美	東京農工 1	1:02:34
45	宮林里佳	京都女子 1	1:03:11
46	本間安莉	実践女子 1	1:03:39
47	間中千尋	京都 1	1:03:40
48	阿部恭子	宮城学院女子 1	1:04:11
49	佐藤 望	十文字学園女子 1	1:04:37
50	後藤侑貴	椋山女学園 1	1:06:32
51	城 文菜	椋山女学園 1	1:07:32
52	頼田未来	奈良女子 1	1:07:34
53	近都有沙	奈良女子 1	1:08:36
54	澤口 綾	宮城学院女子 1	1:08:57
55	大井 綾	京都女子 1	1:11:01
56	岡田里胡	立命館 1	1:12:41
57	近藤真名美	椋山女学園 1	1:12:44
58	小島菜帆	椋山女学園 1	1:15:20
59	安田理紗	宮城学院女子 1	1:18:30

60	伊藤詩織	日本女子 1	1:19:40
61	熊野ひとみ	京都女子 1	1:20:48
62	石野響子	実践女子 1	1:23:07
63	山本千晶	奈良女子 1	1:23:46
64	堤 香織	相山女学園 1	1:23:49
65	神野早紀	奈良女子 1	1:28:32
66	中嶋若菜	実践女子 1	1:35:24
67	藤 未加子	相山女学園 1	1:41:56
68	藤野結衣	立命館 1	1:43:27
	赤松舞子	京都女子 1	2:03:20
	井上アカリ	相山女学園 1	DISQ
	伊藤陽菜	京都女子 1	DISQ

結果 男子学生新人クラス MUF

(距離 3.6km 登り 255m)

1	太田晶久	一橋 1	0:35:17
2	松下睦生	京都 1	0:35:31
3	糸賀翔大	東京 1	0:36:34
4	盛尾英暉	東京 1	0:38:48
5	竹田良弘	東北 1	0:39:53
6	前田卓哉	東北 1	0:39:59
7	安中勇大	京都 1	0:40:59
8	木村覚志	東北 1	0:41:00
9	杉村俊輔	東北 1	0:41:43
10	蜂須賀久晴	東京 1	0:42:30
11	牧宏優	名古屋 1	0:42:46
12	高嶋健吾	金沢 1	0:42:52
13	宇井 賢	京都 1	0:43:23
14	西本昌史	東北 1	0:43:38
15	折原行希	東北 1	0:43:46
16	外谷 峻	岩手 1	0:45:29
17	岩尾朋洋	東京 1	0:46:09
18	藤村 陸	早稲田 1	0:46:29
19	金道玄樹	東北 1	0:46:36
20	當坂康紘	京都 1	0:46:57
20	嶋岡雅浩	名古屋 1	0:46:57
20	田森宥好	東京 1	0:46:57
23	西村陽樹	東京 1	0:48:00
24	橋本薫槻	名古屋 1	0:48:09
25	小室祐貴	新潟 1	0:48:20
26	大山優人	静岡 1	0:48:21
27	長友悠	東京 1	0:48:28
28	大宮尚貴	横浜国立 1	0:49:00
29	鹿嶋 勇	筑波 1	0:49:02
30	関根 慧	早稲田 1	0:49:45
31	林 俊太	東京 1	0:50:02
32	中野真司	東京工業 1	0:50:44
33	栗栖怜央	大阪 1	0:50:52
34	鎗山 純	東北 1	0:51:10
35	平野大輔	名古屋 1	0:51:12
36	根岸 岳	東京工業 1	0:51:17
37	佐藤大樹	東京工業 1	0:51:25
38	村田祐貴	新潟 1	0:51:29
39	井上憲輝	東北 1	0:51:30
40	松本佳也	北海道 1	0:51:31
41	五十嵐悠	東北 1	0:51:34
42	向嶋宏記	名古屋 1	0:51:41
43	古村堯大	京都 1	0:51:51
44	竹下和希	筑波 1	0:52:20
45	渡邊祐司	東北 1	0:52:22

46	田中宏明	京都 1	0:52:27
47	佐藤健吾	岩手 1	0:52:46
48	山本信彰	千葉 1	0:53:03
49	昆野 郁	北海道 1	0:53:12
49	浅井田和宣	東北 1	0:53:12
51	渡辺健一郎	早稲田 1	0:53:17
52	赤尾津翔太	東北 1	0:53:21
53	山本匡毅	名古屋 1	0:53:24
54	宮島長太郎	名古屋 1	0:53:27
55	荒明遼一	名古屋 1	0:54:02
56	内山三晴	北海道 1	0:54:03
57	園田一樹	静岡 1	0:54:10
58	岩田健太郎	東京 1	0:54:13
59	小島拓也	東京 1	0:54:41
60	河井 航	東北 1	0:54:57
61	佐藤颯汰	新潟 1	0:55:17
62	和田康佑	東北 1	0:55:49
63	中西基裕	大阪 1	0:55:57
64	石井 岳	慶應義塾 1	0:56:14
65	石橋雄弥	大阪 1	0:56:33
66	山岡由和	東北 1	0:56:51
67	浦川海尋	横浜市立 1	0:56:54
68	村山宗理	東京農工 1	0:57:11
69	赤羽賢祐	静岡 1	0:57:55
70	野坂隆幸	北海道 1	0:58:02
71	大坂久登	東北 1	0:58:10
72	細井雄介	東京 1	0:58:18
73	後藤孔要	筑波 1	0:58:22
74	仲野雄大	東北 1	0:58:26
75	山本遼平	新潟 1	0:58:30
76	樋口広樹	岩手県立 1	0:58:41
77	久保田雄起	東京 1	0:59:46
78	徳増宏基	東京工業 1	1:00:33
79	稲垣湧斗	東北 1	1:00:41
80	古林 琢	東京工業 1	1:00:51
81	羽鳥伸吾	東北 1	1:01:15
82	茂木俊之	東北 1	1:01:16
83	池澤宗太	京都 1	1:01:37
84	宇佐見幹	東京 1	1:01:51
85	小山健司	金沢 1	1:02:00
85	梅田 匡	東京 1	1:02:00
87	井鍋寛伸	東北 1	1:02:21
88	古郡啓太	東北 1	1:02:30
89	花水康一郎	岩手 1	1:02:43
90	松尾 遼	横浜市立 1	1:02:49
91	佐藤 仁	岩手 1	1:03:11
92	河野浩典	早稲田 1	1:04:24
93	福田元輝	横浜市立 1	1:04:43
94	今野直人	新潟 1	1:05:03
95	廣瀬文明	大阪 1	1:05:43
96	佐藤哲朗	岩手 1	1:06:18
97	弓削田慎一	駿河台 1	1:06:26
98	松山聡史	名古屋 1	1:06:34
99	高橋 遼	東京農工 1	1:06:42
100	橋内勇一郎	東京農工 1	1:06:50
101	川上雅人	名古屋 1	1:06:56
102	山崎健太郎	東北 1	1:07:10
103	成尾友博	東北 1	1:07:24
104	舘野瑞樹	東京 1	1:08:31
105	小松和輝	新潟 1	1:09:18
106	田淵稔二	早稲田 1	1:09:43

45	伊東里紗	梶山女学園 3	1:43:08	30	齋藤遼一	東北 3	0:54:40
46	齊藤優紀	梶山女学園 2	1:47:22	31	石井 亘	東北 3	0:54:44
47	宮田理紗	実践女子 2	1:48:35	32	成田佑基	岩手 4	0:54:57
48	近藤彩未	梶山女学園 2	1:49:32	33	佐々木勘一 郎	新潟 2	0:54:59
49	井川実紅	奈良女子 2	1:50:07	34	大村拓磨	名古屋 3	0:56:05
50	櫻井晴佳	十文字学園女子 2	1:53:01	35	綱嶋俊一	東北 2	0:56:24
51	畠山 光	新潟 2	1:55:53	36	谷祐樹	名古屋 4	0:56:37
52	田口 翠	東北 3	1:57:32	37	高橋亮太	東北 2	0:56:43
	伊藤礼乃	東京農工 2	2:00:20	38	金津壮一郎	金沢 3	0:57:29
	田中麻耶	東京農工 2	2:02:54	39	坪井嘉広	立命館 2	0:57:49
	井川慧美	奈良女子 2	2:10:39	40	丹羽一輝	岩手 2	0:58:07
	秋吉美里	津田塾 2	2:23:58	41	阿部一樹	東北 2	0:58:22
	岩田早智	梶山女学園 2	2:40:54	42	関口智大	東北 3	0:59:19
	筒井緑生	梶山女学園 2	DISQ	43	多比羅大	千葉 3	0:59:30
	大島風子	奈良女子 2	DISQ	44	高椋章太	大阪 2	0:59:31
	富家遼子	横浜市立 2	DISQ	45	伊藤展高	東北 3	0:59:46
				46	杵田士郎	大阪 2	0:59:47
				47	高橋 亮	東北 2	1:00:03
				47	古川直樹	一橋 3	1:00:03
				49	高島拓也	金沢 4	1:00:15
				50	中島正治	横浜市立 3	1:00:18
				51	熊澤慎介	名古屋 3	1:00:22
				52	金 和也	金沢 2	1:00:27
				53	中山貴裕	東北 3	1:00:36
				54	谷川慶治	福島 4	1:00:47
				55	根本直人	千葉 2	1:01:07
				56	高柳陽介	静岡 4	1:01:45
				57	福地 翔	東京工業 2	1:02:06
				58	舟山昂佑	岩手 2	1:02:29
				59	猪野基雄	岩手県立 3	1:02:31
				60	中津留聡士	京都 4	1:02:35
				61	田口保成	名古屋 2	1:02:37
				62	田村祐馬	東北 2	1:02:46
				63	新野純平	東北 2	1:02:49
				64	高崎晋太郎	東北 3	1:02:55
				65	村中茂仁	東京工業 3	1:02:56
				66	大坪和貴	茨城 2	1:03:01
				67	笠原朋樹	関西 2	1:03:03
				68	三輪幸寛	京都 3	1:03:05
				69	袖村 巧	東北 2	1:03:31
				70	今野嵩久	岩手 3	1:03:39
				71	池田直人	名古屋 4	1:03:43
				72	近常直樹	名古屋 3	1:03:49
				73	中川晃孝	名古屋 3	1:03:57
				74	山下智弘	京都 4	1:04:21
				75	新井悠功	新潟 2	1:04:34
				76	古賀健太	京都 2	1:04:40
				77	坂口祐生	大阪 2	1:04:42
				78	小野寺翔	岩手 4	1:05:17
				79	野口英一	東北 3	1:05:22
				80	小林涼介	東京工業 3	1:05:25
				81	伊藤奎梧	京都 2	1:05:54
				82	小林洋平	東北 2	1:06:30
				83	川上淳弘	早稲田 2	1:06:31
				84	岩沢翔平	早稲田 2	1:06:45
				85	中村陽二	京都 2	1:06:54
				86	今井友之	新潟 3	1:06:59
				87	山下恵右	静岡 2	1:07:19
				88	和田洋介	京都 3	1:07:21
				89	山内 司	岩手 2	1:07:28

結果 女子学生一般ショートクラス WUS

(距離 3.0km 登り 190m)

1	菅原 花	岩手 2	0:34:29
2	江口沙綾	岩手 4	0:40:00
3	日比谷由紀	東北 2	0:45:11
4	齋藤晏里	東北 2	0:53:39
5	佐藤友理	東北 2	0:59:37
6	福吉桜子	十文字学園女子 2	1:03:18
7	山口智子	日本女子 2	1:19:32
	熊谷 光	福島 2	DISQ

結果 男子学生一般ロングクラス MUL

(距離 4.3km 登り 280m)

1	渡仲祥太	名古屋 2	0:42:39
2	辻上裕之	東北 2	0:45:36
3	前田悠作	名古屋 2	0:46:25
4	丸山 拓	早稲田 3	0:46:26
5	嵯峨駿佑	東北 3	0:46:45
6	曾原直也	東京工業 3	0:46:50
7	堀江 悟	名古屋 2	0:47:35
8	長洲 卓	早稲田 2	0:47:51
9	横田 壘	岩手 4	0:48:12
10	新谷国隆	名古屋 2	0:48:38
11	徳田光策	名古屋 2	0:49:44
12	片桐拓登	筑波 3	0:50:28
13	鈴木良広	東京 2	0:50:33
14	倉本竜太	京都 2	0:50:38
15	宮内貴規	静岡 3	0:51:21
16	北條洋樹	静岡 2	0:51:24
17	水藤拓人	京都 3	0:51:34
18	佐藤大典	東北 2	0:51:58
19	大箱貴志	京都 3	0:52:40
20	保川一步	東京工業 4	0:53:04
21	津高 剛	大阪 2	0:53:28
22	村越 怜	日本 2	0:53:34
23	荒居孝紀	名古屋 4	0:53:39
23	辻本 誠	北海道 2	0:53:39
25	鵜瀬和秀	名古屋 4	0:54:05
25	杉 俊範	北海道 4	0:54:05
27	内山将一	東北 3	0:54:10
28	宮林周平	岩手 2	0:54:19
29	渡辺拓也	京都 4	0:54:25

89	長坂侑亮	東京工業 2	1:07:28	151	加藤哲平	東京工業 4	1:33:28
91	加賀俊介	岩手 3	1:08:03	152	横山凌静	早稲田 2	1:33:57
92	矢吹俊哉	東北 2	1:08:31	153	河野瑛	立命館 2	1:36:58
93	丸山朋樹	新潟 2	1:08:33	154	近藤陽祐	新潟 2	1:37:02
94	井上裕二	名古屋 4	1:08:54	155	奥俊博	東北 3	1:37:34
95	高橋建輔	新潟 2	1:09:08	156	児玉悠貴	名古屋 2	1:38:51
96	穂崎康良	名古屋 2	1:09:12	157	坂井 笙	新潟 2	1:45:54
97	布施匡也	名古屋 3	1:09:25	158	野中良樹	名古屋 2	1:55:09
98	木間 光	筑波 2	1:09:46	159	水野佳本	新潟 3	1:56:44
99	菅原圭生	福島 4	1:09:52	160	武田章	立命館 4	1:59:15
100	原田裕大	岩手 2	1:09:58		工藤直紀	名古屋 2	2:00:57
101	郡 敏志	東京農工 4	1:10:02		川端真彰	立命館 4	2:01:36
102	野川裕一朗	大阪 2	1:10:13		崎原 悠	北海道 2	DISQ
103	坂牧佑一	北海道 4	1:10:32		水野 淳	東京工業 2	DISQ
104	市川 晋	東北 2	1:10:39		橋本永一	早稲田 2	DISQ
105	丹保 卓	金沢 2	1:11:04		大谷達也	茨城 3	DISQ
106	大崎 遼	東北 2	1:11:22		廣部達哉	金沢 3	DISQ
107	端山琢巳	東京工業 4	1:11:38		中川卓也	東北 3	DISQ
108	小石原暉	東京 2	1:12:00		銭 琨	東京 3	DISQ
109	南條広記	東北 2	1:13:00		山田 宏	東北 3	DISQ
110	宇川裕亮	東京 3	1:13:09		翁長翔平	千葉 4	DISQ
111	増川武志	東京農工 2	1:13:17		新免佑太	東京工業 2	DISQ
112	深澤至貴	東北 4	1:13:29		三善研吾	名古屋 3	DISQ
113	石井涼大	新潟 3	1:15:23		田村直登	東北 3	DISQ
114	大沢良太	静岡 2	1:15:50		吉江一樹	千葉 2	DISQ
115	小山達之	駿河台 2	1:15:53		林竜太郎	金沢 2	DISQ
116	門脇駿	立命館 4	1:15:58		櫻井博光	東京農工 2	DISQ
117	山田好信	名古屋 2	1:16:37		落澤孝紘	東京農工 3	DISQ
118	後藤成彦	名古屋 2	1:17:01				
119	鈴木聖唯	東京工業 3	1:17:13				
120	田力明洋	東北 2	1:17:44				
121	横井和樹	筑波 2	1:17:49				
122	平田 慧	東京工業 3	1:18:09				
123	横田勇輝	金沢 4	1:18:16				
124	野村龍生	新潟 2	1:18:37				
125	藤橋一輝	東京工業 2	1:19:15				
126	重田泰宏	北海道 3	1:19:23				
127	柏樹彬広	北海道 3	1:19:39				
128	柄 晃裕	東京農工 2	1:19:50				
129	古積拓見	東京農工 4	1:20:04				
130	橋本英明	東北 2	1:20:07				
131	秋庭健佑	茨城 3	1:20:12				
132	井上瑞樹	東京農工 3	1:21:31				
133	藤原吉高	一橋 2	1:22:09				
134	布木 純	東北 3	1:22:23				
135	相澤洋輔	東京工業 3	1:24:15				
136	室辰健一郎	東京農工 3	1:24:23				
137	馬場崇史	東北 2	1:24:39				
138	種村知昭	茨城 4	1:24:42				
139	石川 奨	静岡 2	1:25:17				
140	赤川裕貴	東京農工 3	1:25:42				
141	佐保井大悟	東京農工 2	1:25:59				
142	宇野正信	名古屋 4	1:26:04				
143	服部大揮	福島 4	1:27:09				
144	豊永恭平	東京工業 2	1:28:18				
145	渡辺雄太	東京農工 3	1:28:46				
146	島澤湧人	新潟 2	1:29:28				
147	出口真行	名古屋 2	1:30:22				
148	佐藤亮介	東北 3	1:31:41				
149	川崎隆大	金沢 2	1:31:51				
150	佐藤雅俊	名古屋 3	1:32:04				

結果 一般参加クラス

M15 (距離 3.0km 登り 190m)

1	牧ヶ野智央	岐阜 OLC	1:27:46
---	-------	--------	---------

M18A (距離 3.6km 登り 255m)

1	種市雅也	東海中学校	0:38:25
2	大久保雄真	東海中学校	0:40:55
3	池田真輝	東海高校	0:43:26
4	長谷川望	東海中学校	0:44:12

W21A (距離 3.6km 登り 255m)

1	鳥羽都子		0:58:01
2	半田博子	博多 OLC	0:59:10
3	若山亜美里	静岡 OLC	1:00:39
4	石塚直美	ルスツ OC	1:12:03

W40A (距離 3.6km 登り 255m)

1	植松裕子	高崎 OLC	1:13:30
2	浦瀬香子	女子医大 OLK	1:16:21
3	丸山由美子	越王会	1:16:36
4	村越久子	静岡 OLC	1:19:10
5	渡辺加与美	入間市 OLC	1:24:54
6	佐久間千恵子	博多 OLC	1:41:38
	長瀬朋子	つるまい OLC	DISQ

W60A (距離 3.0km 登り 190m)

1	加藤伶子	入間市 OLC	0:55:15
2	山本陽子		0:55:53
3	石田美代子	愛知 OLC	0:56:51
4	吉村和子	晴れの国岡山 OLC	0:59:03
5	今井 栄	ワンダラーズ	1:12:17

WB (距離 3.0km 登り 190m)

1	白鳥智子	山梨骨骨クラブ	1:00:32
2	菅野美里	福島大学 OLC	1:14:06
3	吉田晴美	チームつくし	1:25:35

M21A (距離 4.3km 登り 280m)

1	源後知行	ぞんぴ〜ず	0:45:26
2	皆川美紀子	みちの会	0:49:57
3	太田貴大	みちの会	0:49:59
4	小見山齊彰	チーパくんを応援する会	0:50:20
5	山口尚宏	OLC ルーパー	0:52:31
6	牧山知	春日部 OLC	0:54:02
7	柴沼 健	桐朋 IK	0:54:54
8	更科裕介	LPGJ	0:55:20
9	熊谷智之	航走の会	0:56:06
10	登坂祥大	丘の上	0:57:27
11	吉村年史	北九州 OLC	0:58:17
12	菅原 克也	OLC 吉備路	0:59:52
13	松本萌希	桐朋 IK	1:01:06
14	永松 敦	浜松 OLC	1:01:41
15	柴森貴久	みちの会	1:01:47

16	安形俊太郎	三河 OLC	1:03:04
17	西名慧史	ときわ走林会	1:04:25
18	田代雅之	静岡 OLC	1:05:52
19	木村耕平	入間市 OLC	1:09:52
20	木村洋介	大阪 OLC	1:14:29
21	前田悠佑	桐朋 IK	1:17:05
22	大原 卓	晴れの国岡山 OLC	1:18:40
23	山川 登	桐朋 IK	1:18:55
24	柴沼隼人	桐朋 IK	1:19:02
25	新井和彦	入間市 OLC	1:20:54
26	波多野利樹	桐朋 IK	1:21:51
27	久保田皓貴	桐朋 IK	1:24:05
28	針谷尚幸	OHT 一流	1:25:56
29	高橋 範	トータス	1:28:50
30	斎藤 弘	LPGJ	1:36:25
31	今泉知也	京葉 OL クラブ	1:41:01
32	岩田和己	富山 OLK	1:46:39
33	仁多見剛	多摩 OL	1:48:12
	坪居大介	つばめ会	DISQ
	川端 勲	北九州 OLC	DISQ
	古澤誠実朗	OLC ルーパー	DISQ

M40A (距離 3.6km 登り 255m)

1	福田雅秀	川越 OLC	0:40:49
2	阿部昌隆	東京 OL クラブ	0:42:11
3	小山 清	京葉 OL クラブ	0:43:12
4	清水尊司	広島 OLC	0:44:14
5	辻村 歩	OLC ふるはうず	0:44:34
6	山本賀彦	OLP 兵庫	0:48:04
7	荒井正敏	多摩 OL	0:49:02
8	井上 仁	OLC レオ	0:49:45
9	角岡 明	つるまい OLC	0:51:46
10	小泉辰喜	東京 OL クラブ	0:52:10
11	宮崎敦司		0:52:21
12	新見和教	緑外会	0:53:03
13	鈴木孝直	京葉 OL クラブ	0:54:18
14	牧ヶ野敏明	岐阜 OLC	0:55:11
15	大林俊彦	大阪 OLC	0:56:59
16	板谷日出男	OLP 兵庫	0:57:15
17	田畑清士	静岡 OLC	0:59:57
18	橋本八州馬	岐阜 OLC	1:01:05
19	寺松克訓	晴れの国岡山 OLC	1:02:40
20	小比賀健司	博多 OLC	1:03:47
21	天明英之	東京 OL クラブ	1:03:59
22	山田健一	札幌 OLC	1:04:02
23	藤原三郎	山梨骨骨クラブ	1:07:43
24	岡本隆之	OLP 兵庫	1:08:13
25	浦瀬太郎	女子医大 OLK	1:10:05
26	石原孝彦	大阪 OLC	1:10:40
27	半田太郎	博多 OLC	1:23:16
28	中原信一	大阪 OLC	1:32:35
29	佐野弘明	小松市 OLK	1:36:41
30	井口良範	高崎 OLC	1:43:10
31	畝林 誠	金沢メタ坊〜ず	1:45:04
	小野田 敦	京都 OLC	DISQ

M60A (距離 3.6km 登り 255m)

1	石井龍男	千葉 OLK	0:39:45
2	大塚校市	千葉 OLK	0:52:32
3	小八重善裕	鈴亀 OLC	0:53:01

4	海老沢正	入間市 OLC	0:53:31	20	赤坂太郎		1:51:35
5	伊藤誠厚		0:54:14	21	平原誉士	東海高校	1:52:11
6	鹿野勘次	美濃加茂市	0:54:33	22	福田大輔	杏友会	1:55:54
7	宮林 修	松阪 OLC	0:55:31	23	澤口弘樹	桐朋 IK	1:58:06
8	伊藤 清	ワンダラーズ	1:11:56	24	久保貴大	足利市	2:04:05
9	前田春正	KOLA	1:16:46	25	名児耶敏也	広島 OLC	2:05:05
10	磯部貞夫	OLP 兵庫	1:19:57	26	角田貴大	東海高校	2:06:48
11	鈴木栄一	千葉 OLK	1:20:21	27	福西佑紀		2:09:15
12	田島三郎	入間市 OLC	1:20:45	28	堀越和宜	東京大学	2:19:48
13	今井信親	ワンダラーズ	1:21:01	29	坂梨敬哉	桐朋 IK	2:23:32
14	辻村 修	コンターズ	1:21:45	30	光川 凌	東海高校	2:23:43
15	宮田敏雄	松阪 OLC	1:23:11				
16	植木国勝	千葉市	1:24:11				
17	鷹澤 正	上越市 OLC	1:24:14				
18	石田亘宏	愛知 OLC	1:26:53				
19	濱上 進	晴れの国岡山 OLC	1:27:58				
20	金子八三		1:29:01				
21	原野幸男	所沢 OLC	1:29:49				
22	佐藤旭一	晴れの国岡山 OLC	1:30:21				
23	梶房修身	晴れの国岡山 OLC	1:38:43				
24	山本博司		1:39:21				
25	高橋 厚	多摩 OL	1:46:28				
26	永元秀和	京葉 OL クラブ	1:53:37				
27	河北範夫		1:56:42				
	清水栄一	石川県 OLK	3:07:01				
	原田憲夫	札幌 OLC	DISQ				
	山縣正昭	晴れの国岡山 OLC	DISQ				

MB (距離 3.0km 登り 190m)

1	吉田宗生	チームつくし	0:56:39
2	山本多佳士	チームつくし	1:09:40

WEC (距離 6.0km 登り 330m)

1	藤生考志	東京 OL クラブ	0:58:39
2	渡辺円香	ES 関東 C	1:02:10
3	井手恵理子	朱雀 OK	1:05:06
4	花木睦子	鳩の会	1:11:06
5	新井宏美	新大 OCOG	1:18:33

MEC (距離 9.9km 登り 590m)

1	小泉成行	O-Support	1:24:13
2	谷川友太	片塾	1:28:17
3	櫻本信一郎	京葉 OL クラブ	1:28:44
4	寺垣内 航	京葉 OL クラブ	1:31:01
5	小山温史	悶々会	1:37:47
6	大西康平	ぞんぴ〜ず	1:38:52
7	高橋雄哉	ときわ走林会	1:42:26
8	池 陽平	京葉 OL クラブ	1:42:53
9	栗城吾央	悶々会	1:43:20
10	海老成直	悶々会	1:43:41
11	蔵田真彦	神奈川県川崎市	1:45:13
12	津島直樹	風になる EST	1:45:24
13	坂野翔哉	東海高校	1:45:25
14	茂木堯彦	悶々会	1:46:04
15	小暮喜代志	ES 関東 C	1:48:12
16	佐々木良宜	ときわ走林会	1:48:41
17	長縄知晃	Team 白樺	1:50:45
18	上野 光	悶々会	1:51:03
19	八神遥介	青葉会	1:51:12

イベントアドバイザー報告

イベントアドバイザー 井上博人(東京農工 01)



はじめに

まずは、本年も無事インカレロングを終えることができたことを、参加者、運営者、関係者の皆様に深く感謝いたします。イベントアドバイザーにの役割は、第三者的な視点でインカレが実施規則通りに開催されているかチェックする役割と認識しております。以下に、私なりに今回のインカレの振り返りを述べさせていただきます。

イベントアドバイザーの指名について

インカレにおけるイベントアドバイザーは技術委員会の中から指名される(第34項2項)が、私自身技術委員会のメンバーではないと言う点を述べておかなければならない。

昨今インカレの継続性が問われている中で、このように技術委員会メンバー外からイベントアドバイザーを選出しなければならないという点も課題の一つであるということを認識していただきたい。

また、イベントアドバイザーの決定時期がインカレの2ヶ月前と直前であったため、事前準備においてイベントアドバイザーとしての任務を十分に果たしていたとは言い兼ねる。

この点に関しては、決定事項に対して確認するのみであり、テレビ選定/会場の準備/要項発行など問題なく進んだ点については、運営者の皆様に感謝する。

コース/競技について

・ウイニングタイム

ウイニングタイムについては、MUE 1:30:21、WUE 1:07:24であった。WUEは+3%とほぼ想定通りであった。MUEは+12.5%と想定より若干かかった。

大会当日は、雨が振っておりテレビコンディションは悪かったことが原因の一つと考えられるが、MUEのみが大きく上回ったことを考えると、テレビコンディション以外の要素に原因があると考ええる。

ラップを見るとレッグごとにトップラップにばらつきがあることから、各選手全体を通じて思い通りの走りが出来な

ったことに原因があるのではないかと考える。

ただ、コースについては、ロング・ディスタンス競技らしい課題が課せられたインカレにふさわしいコースであったことは間違いない。

・EMIT 機材の故障について

今大会は、WUE 優勝者の e-card が故障していた。

オリエンテーリングの計時機器の電子化により、計時は非常に便利で早くなったが、機械ものである限り故障は免れない。

バックアップラベルの通過証明により、最悪の事態は逃れられたが、e-card の故障を考慮するとバックアップラベルの重要性は非常に高い。一方で、バックアップラベルは紙でできており、雨の日などは濡れて破ける/紛失するなどといったリスクが高くなる。バックアップラベルへの記録は選手の義務ではあるが、防水加工がされていないことにより、大切な大会を台無しにしてしまうリスクが潜んでいるのであれば、バックアップラベルの防水化等も考慮したほうが良いのではないかと考える。(コスト等もかかると思うのでインカレのような大きな大会では、防水加工を利用するなど)

また、バックアップという観点からは若干話がずれるが、SI システムはチップ側(選手側)で電池を持たないため、電池切れによる不慮の事態は運営者側でコントロールしやすくなる。場合によっては、SI システムを利用するという選択肢も考えられるが、日本の現状を考えると EMIT システムの方が普及しているため、SI システムの運営者育成という別の課題がある。

・バックアップ計時について

今大会では、大会終了後のビデオ確認で順位/結果が変わるという事態が発生した。大きな要因としては、運営者のコンパクト化により、バックアップ計時に要員を配置していなかったことが挙げられる。幸い、入賞選手の順位変更はなかったものの一步間違えば大会不成立につながる事態であったことは間違いない。(事実、e-card 故障した WUE 優勝者のタイムは速報時点から修正されている) また、順位/結果変更による調査依頼が発生しなかったことは不幸中の幸いと言えよう。

少人数運営が強いられる現状でも、結果にかかわる部分は人員を割くべきと実感した。

運営面

・全日本リレーとコラボしたオリエンテーリングサミット

今大会の大きな特徴は全日本リレーとコラボしたオリエンテーリングサミットという開催形式であろう。本試みは、結果として双方の参加者が前回に比べ大幅に増え大成功であった。

しかし、このような共催大会は運営負担が上がるケースが懸念される。単に2日間大会になることによる負担の上昇ではなく、それぞれの大会の主管組織が別れることによる負担の上昇だ。

2008 年度の春インカレで、全日本大会との共催大会を実施したが、主管組織が別れ以下のような弊害を実感した。

1. お互いの窓口担当の設置
2. お互いの責任範囲の確定
3. 地図使用範囲の相互調整

一方、今回の大会は主管組織が一本化したことにより、このような弊害はなかったと感じる。それぞれ主催団体が異なる大会で、主管組織を一本化するには会計面など様々な課題があると思うが、今回の大会のように一本化した方が、現場レベルで考えると成功につながるのではないかと考える。

・ 怪我/救護

《本大会にて怪我をされた方/救護手当を受けた方にお見舞い申し上げます。》

今回の大会は天候が悪くトレインコンディションが悪かったことも影響し、怪我人が続出した。特出すべきは、救急車による搬送2名、スズメバチによる被害3名という点であろう。天候が悪かったため、多少のけがは想定したが、試走/前日の全日本リレーを通じて目撃報告のなかったスズメバチ被害は想定外であった。

けが人対応については救護所には現役の看護師を配置していたため、非常に安心できた。救急車手配については、公園管理会社である TOYBOX 様が運営者の中にいたため、消防への事前連絡も含め非常に手際が良かった。

スズメバチに関しては、被害発生後、役員を配置し対応し、巣の周りには選手を近づかせないようにした。結果、被害は拡大せずに済んだ。また、スズメバチの巣の場所については多くの選手が選択するルートではなかったため、競技への影響はなかったものと判断する。

おわりに

インカレは規則の煩雑さ、事前準備の大変さなどから運営負担は高くなりがちです。そんな中、運営負担軽減のため以下の試みを行い、一定の理解と成果を得たものと認識しております。

- ・ チャレンジクラスによるエリートコースのコントロールフラッグ確認
 - ・ スタートまでの移動用の誘導地図を渡すことによるセルフサービス化
 - ・ 演出のベストエフォート化(演出ボードの簡略化、中間速報のベストエフォート対応)
 - ・ (細かいところだと)地図防水の zip チェック化
- 良い点は生かし、今後につなげていただければと思います。

インカレは学生にとって、最高の舞台です。今回、学生の皆様の一喜一憂する姿を見て改めて実感しました。このような舞台をこれからも継続できるよう、インカレの主催団体である日本学生オリエンテーリング連盟の加盟員である学生の皆様に何ができるか考えて下さい。そして、卒業後にインカレ運営に携わっていただければ幸いです。

以上

将来への提言

実行委員長 木村佳司



まず多くの皆さんに感謝いたします。この学生選手権大会（インカレ）に関わった多くの方々のおかげで大会が開催できました。今回も学生の熱気を感じることができました。

やはりインカレの魅力は学生自身の力で創ってゆくことが一番大切です。自分たちが楽しむこと、仲間を作ること、それがインカレの魅力向上に繋がっています。そのためには自分の大学で多くの仲間を集めることから始まります。こうして集まったインカレとオリエンテーリングにかける多くの情熱が今後のインカレを突き動かしてゆくのです。

インカレは誰が何のために行うのか。それをとりまく人達に対してインカレに何ができるのか。これを考えることが将来のインカレへと繋がります。

今回のこのインカレを開催するにあたり、いろいろと知恵を出した結果、成功と言える出来ばえになったと感じています。採算的に成功したことがそれを物語っています。未来の実行委員会も私たちに続いてくれることを願っています。



競技開始前。円陣を組み気合を入れる学校。雨を霧へと変えるほどの熱気を放つ。



トレイン（競技フィールド）は一時深い霧に覆われた。



恐竜遊具の横を抜けてトレインへ飛び出す。



学生一般クラスのスタート地点。
部員から多くの声援を受けながらスタート。



紅葉に染まった信州の森を全力で駆け抜けた。



女子優勝 高橋美誉 (岩手 2) 4位 畠山真紀 (岩手 3)
 2位 芦澤咲子 (相模女子 3) 5位 大河内恵美 (横浜市立 2)
 3位 沢田 慧 (東北 2) 6位 堀口奈保 (東北 2)



男子優勝 結城克哉 (東京 3) 4位 野本圭介 (筑波 1)
 2位 立川悠平 (新潟 4) 5位 田邊拓也 (東北 4)
 3位 関 淳 (東北 2) 6位 中村 憲 (東北 3)

優勝した結城はケガの治療のため表彰式に出られなかった。代わりに結城の所属する東京大学のキャプテンが優勝杯を受け取った。
 4位入賞の野本は新人特別賞も受賞した。